

資料

府民利用施設調書

府民利用施設調書 目次

番号	対象施設	建設年度	築等年数	区分	公募／非公募	30年度検証結果
①	京都子ども文化会館	S57	35	普通財産	公募	見直し
②	京都府立京都学・歴史館	H28 (S38)	2	直営	-	見直し
③	京都府長岡京記念文化会館	S63	29	普通財産	非公募	要改善
④	京都府中丹文化会館	S58	34			
⑤	京都府丹後文化会館	S55	37			

府民利用施設調書

平成30年4月1日現在

施設名		京都こども文化会館								
施設概要	所在地	京都市上京区一条通七本松西入瀧ヶ鼻町431-1		設置年度	昭和57年度(築35年)					
	設置目的	こどもたちの芸術・文化の創造活動を奨励・育成し、すぐれた芸術・文化の公開、普及を図り、もってこどもたちの豊かな文化の振興とともに、健全な育成に寄与する。								
	経過	府市協調の第1号として整備(運営費は府市1/2ずつ負担)								
	施設機能	主要設備			主な利用料金(条例上限額)					
		ホール	大ホール (固定席608)	平日午前16,000円 午後24,000円 夜間32,000円他						
			小ホール (収容人員100)	平日午前4,500円 午後5,000円 夜5,000円他						
		その他	創造活動室 (収容人員30×2室)	午前2,300円 午後3,000円 夜間3,000円他						
	資料室 (児童図書の間覧)									
施設構造種別	鉄骨鉄筋コンクリート構造			延床面積	4,366	m ²				
交通アクセス	京都市営バス「北野天満宮前」下車徒歩5分、「千本中立売」下車徒歩10分									
営業時間・営業日	営業時間	9:00~21:00		休日	・毎週月曜日(祝日及び25日と重なるときは翌日) ・毎月25日 ・12月28日~翌年1月4日					
指定管理者制度の導入施設の場合、その管理者	(一財)京都こども文化会館(普通財産無償貸付)									
	貸付期間	平成28年6月19日~平成31年6月18日		所在地	京都市上京区一条通七本松西入瀧ヶ鼻町431-1					
	選定方法	公募(指定管理者制度に準ずる)		業種	青少年健全育成施設の運営					
収支と人員配置	収支実績 (単位:千円)	施設運営業務	年度	27	28	29	30予算	備考		
			支出合計	93,496	97,193	90,647	93,440	※府支出額内訳 ■運営助成費 H27 27,744千円 H28 27,744千円 H29 27,744千円 H30 27,744千円 ■臨時的修繕費 H28 2,144千円		
			人件費	21,657	22,351	22,669	23,666			
			物件費	71,839	74,842	67,978	69,774			
			収入合計	97,816	97,782	91,782	92,956			
			利用料金収入	25,024	22,893	23,715	24,900			
			その他収入	38,082	39,112	35,312	35,741			
			府支出額 (一般財源)	34,710	35,777	32,755	32,315			
			収支	4,320	589	1,135	▲484			
			自主事業	支出合計	0	0	0	0	※こどもたちを芸術・文化に導く文化教室事業等施設活用団体募集の時点から、自主事業も一体となった収支計算書を作成しているため、自主事業分の切り分けが不可	
	人件費									
	物件費									
	収入合計	0		0	0	0				
	利用料金収入									
	その他収入									
人員配置 (単位:人)	役職員数	計		正職員		嘱託職員		臨時職員		その他()
		常勤	5	2	3	0	0			
		非常勤	0	0	0	0	0			
		計	5	2	3	0	0			
	うち府派遣	0	0	0	0	0				
施設建設時の財源内訳 (単位:千円)		建設費 1,320,430千円								
利用状況	利用者数	27年度	95,165 人		主要設備 利用率 (平成29年度)	大ホール	53.2 %			
		28年度	80,860 人			小ホール	69.0 %			
		29年度	80,810 人			創造活動室	75.9 %			
	ピーク時	平成 6 年度	198,327 人		利用率 算出方法	年間利用日数/年間利用可能日数				
	利用者の特徴	地域性	京都市内の団体の利用が多い			年齢層	青少年関係団体の利用が58%~61%			
		用途	青少年向け文化芸術事業(貸館)			その他 (時期等)	11月の需要が多い			
コスト負担	府負担コスト (平成29年度)	利用者1人あたりコスト (府支出額/利用者数)	405 円		府負担割合 (府支出額/収入総額)	35.7 %				
	延床面積コスト (平成29年度)	1m ² あたりコスト (指定管理支出/延床面積)	20,762 円							
	今後5年以内の建替え、耐震補強、大規模修繕等	必要性(有 無)	内容・見込額 (単位:百万円)	現在、あり方検討中						
	建替え等の実施時期(見込)	平成 年頃	内容・見込額 (単位:百万円)	現在、あり方検討中						
主な代替・類似施設		府立文化芸術会館(定員419)、府民ホールアルティ(定員560)、テルサホール(定員856) 京都市東部文化会館(定員550)、呉竹文化センター(定員600)、西文化会館ウエスティ(定員448)、北文化会館(定員405)、右京ふれあい文化会館(定員452)								

施設名		京都府立京都学・歴史館						
施設概要	所在地	京都市左京区下鴨半木町1番地29		設置年度	平成28年12月			
	設置目的	府民に京都の文化、歴史等に関する学習及び交流の場を提供するとともに、京都に関する資料等を収集し、保存し、及び公開することにより、京都における文化の発展及び学術の振興に資する。						
	経過	昭和38年設置の「京都府立総合資料館」の機能に新たに京都学研究の機能を加え、「京都府立京都学・歴史館」を設置。平成28年12月一部オープン、平成29年4月グランドオープン						
	施設機能	主要設備			主な利用料金(条例上限額)			
		大ホール	484席、控入室1室		午前:40,100円 午後:53,500円 夜間:60,200円			
		小ホール	可動席100席		午前:15,000円 午後:20,000円 夜間:22,500円 (2分の1使用の場合、半額)			
		展示室	290㎡		-			
		ラウンジ	151㎡		-			
		学習室	160㎡ 84席		-			
		研修スペース	24席		-			
駐車場		29台		1台1回300円/時間 1日最大1,200円				
施設構造種別	鉄骨造		延床面積	23,940.6 ㎡				
交通アクセス	京都市営地下鉄烏丸線「北山駅」徒歩4分、京都市バス「府立大学前」徒歩6分							
営業時間・営業日	営業時間	9:00~21:00(土日9:00~17:00)		休館日	祝日、第2水曜日、12月28日~翌年1月4日 蔵書整理期間			
指定管理者制度の導入施設の場合、その管理者	直営施設							
	貸付期間	-		所在地	-			
	選定方法	-		業種	-			
収支と人員配置	収支実績 (単位:千円)	直營業務	年度	27	28	29	30予算	備考
			支出合計			734,434	728,349	その他収入 国庫12,000 財産収入1,150
			人件費			397,148	389,569	
			物件費			337,286	338,780	
			収入合計			734,434	728,349	
			利用料金収入			8,213	13,584	
			その他収入			15,941	13,250	
			府支出額 (一般財源)			710,280	701,515	
			収支			0	0	
			支出合計			23,866	23,866	
	人件費			12,500	12,500			
	物件費			11,366	11,366			
	収入合計			23,866	23,866			
	利用料金収入			0	0			
	その他収入			23,866	23,866			
	収支			0	0			
	人員配置 (単位:人)	役員数		計	正職員	嘱託職員	臨時職員	その他(顧問)
		常勤	非常勤	40	40	0	0	0
			計	25	0	20	4	1
		うち派遣		0	0	0	0	0
施設建設時の財源内訳 (単位:千円)		建設費 9,536,000千円 (うち府費 9,536,000千円)						
利用状況	利用者数等 (入館者数)	27年度	-	人	主要設備 利用率 (平成29年度)	大ホール	13.1%	
		28年度	-	人		小ホール	16.7%	
		29年度	213,911 人			-	-	
	ピーク時	平成 29 年度 213,911 人		利用率 算出方法	利用日数/開館日数			
利用者の特徴	地域性	ホール…市内8割、府下1割、府外1割 展示室…市内8割、府下1割、府外1割 学習室…ほとんどが市内 京都学ラウンジ…市内8割、府下1割、府外1割 探究フロア…全国各地			年齢層	ホール…60歳以上の高齢者が8割 展示室…60歳以上の高齢者が8割 学習室…学生7割、社会人3割 京都学ラウンジ…60歳以上の高齢者が8割 探究フロア…60歳以上の高齢者が8割		
	用途	ホール…シンポジウム、学会等 展示室…府貯蔵資料、美術工芸品など 学習室…自習 京都学ラウンジ…グループ研究等 探究フロア…各種資料閲覧等			その他 (時期等)	ホール…年中 展示室…年4回に分けて実施 学習室…年中(試験前は混雑) 京都学ラウンジ…年中 探究フロア…年中(秋から冬は増加傾向)		
コスト負担	府負担コスト (平成29年度)	利用者1人あたりコスト (府支出額/利用者数)	3,320 円		府負担割合 (府支出額/収入総額)	96.7 %		
	延床面積コスト (平成29年度)	1㎡あたりコスト (指定管理支出計/延床面積)	30,677 円					
	今後5年以内の建替え、耐震補強、大規模修繕等	必要性(無)	内容・見込額 (単位:百万円)		-			
	建替え等の実施時期(見込)	平成 - 年頃	内容・見込額 (単位:百万円)		-			
主な代替・類似施設		京都に関する医書資料、古文書資料、写真資料、行政文書及び美術工芸資料を収集、保存、活用するとともに、京都学研究を行い、その成果を府民に還元する施設は他に例がなく、代替・類似施設はない。						

施設名		京都市長岡京記念文化会館						
施設概要	所在地	長岡京市天神4丁目1番地1			設置年度	昭和63年度(築29年)		
	設置目的	乙訓地域における文化創造活動の場として、また文化振興の拠点として、優れた芸術文化の公開及び支援により、潤いのある豊かな生活環境の実現に寄与する。						
	経過	長岡京遷都1200年を記念し、乙訓地域(長岡京市・向日市・大山崎町の2市1町)における芸術文化振興の中核となる広域文化施設として、ホール・練習室など持つ会館を建設。						
	施設機能	主要設備			主な利用料金(条例上限額)			
		ホール	収容人数	1,000人	52,200円+α/日(平日・午前～午後・料金徴)			
		練習室	3室(和室1・洋室2)	2,800円/日(平日・午前～午後)				
	その他	楽屋4室、控室2室、喫茶コーナー						
施設構造種別	鉄筋コンクリート造			延床面積	3,577 m ²			
交通アクセス	阪急京都線 長岡天神駅下車 徒歩6分 JR長岡京駅下車 バス6分							
営業時間・営業日	営業時間	9:00～22:00			休館日	毎週月曜日(月曜日が祝日の場合はその翌日)、12月28日～翌年1月4日		
	指定管理者制度の導入施設の場合、その管理者	(公財)京都市長岡京記念文化事業団(普通財産無償貸付)						
指定管理者制度の導入施設の場合、その管理者	貸付期間	平成26年4月1日～平成31年3月31日			所在地	長岡京市天神4丁目1番地1号		
	選定方法	単独			業種	府文化施設の運営		
	収支と人員配置	収支実績 (単位:千円)	施設運営業務	年度	27	28	29	30予算
支出合計				107,147	107,507	106,800	111,249	・H29.1月～5月中旬まで臨時休館
人件費			63,914	69,529	64,232	63,394		
物件費			43,233	37,978	42,568	47,855		
収入合計			107,270	107,540	107,421	111,278		
利用料金収入			52,464	40,339	44,614	49,400		
その他収入			54,806	67,201	62,807	61,878		
府支出額(一般財源)			0	0	0	0		
収支			123	33	621	29		
自主事業			支出合計	38,188	32,379	32,279	28,930	・①長岡京音楽祭、②～長岡京芸術劇場
人件費		859	413	1,069	696			
物件費		37,329	31,966	31,210	28,234	・物件費の増減→出演料による		
収入合計		38,108	32,378	32,238	28,901	・その他収入(うち府からの事業補助金)		
利用料金収入		7,546	6,197	7,214	6,385	①2,560 ②1,640 ③1,000 ④1,200		
その他収入		30,562	26,181	25,024	22,516			
収支	▲80	▲1	▲41	▲29				
人員配置 (単位:人)	役職員数	計		正職員	嘱託職員	臨時職員	その他()	
		常勤	10	6	2	2	0	
		非常勤	0	0	0	0	0	
		計	10	6	2	2	0	
うち府派遣	0	0	0	0	0	0		
施設建設時の財源内訳 (単位:千円)	建設費 1,621,200 千円							
利用状況	利用者数	27年度	122,283 人			主要設備利用率 (平成29年度)	ホール(158日)	62.0 %
		28年度	92,780 人				練習室1～3	74.0 %
		29年度	102,533 人					%
	ピーク時	平成10年度	128,262 人			利用率算出方法	施設利用日数÷開館日数	
利用者の特徴	地域性	乙訓地域が京都と大阪の中間に位置しており交通の便の良さから市内と市外利用者が約半数づつとなっている。			年齢層	子供から高齢者まで幅広い利用者		
	用途	音楽を中心とした舞台芸術関係が90%以上と高い水準で利用されている。			その他(時期等)	年間を通して平均60%の利用率を確保している。		
コスト負担	府負担コスト (平成29年度)	利用者1人あたりコスト (府支出額/利用者数)	0 円			府負担割合 (府支出額/収入総額)	0 %	
	延床面積コスト (平成29年度)	1㎡あたりコスト (指定管理支出計/延床面積)	29,857 円					
	今後5年以内の建替え、耐震補強、大規模修繕等	必要性()	(有) 無)		内容・見込額 (単位:百万円)	音響設備・101/舞台吊りもの機構・256		
	建替え等の実施時期(見込)	平成 — 年頃	内容・見込額 (単位:百万円)		—			
主な代替・類似施設	文化パルク城陽・宇治市文化センター・八幡市文化センター・京都コンサートホール							

施設名		京都府中丹文化会館						
施設概要	所在地	綾部市里町久田21番地の20		設置年度	昭和58年度(築34年)			
	設置目的	中丹地域における文化創造の場として、また文化振興の拠点として芸術・文化を愛する全ての人々の交流の場として、より豊かな人間生活の向上に寄与する。						
	経過	中丹広域市町村圏(福知山市、舞鶴市、綾部市の3市)における芸術文化振興の中核となる広域文化施設として、ホール・練習室など持つ会館を建設						
	施設機能	主要設備			主な利用料金(条例上限額)			
		ホール	収容人数 1,000人	102,000円/日(平日・午前～午後・料金徴)				
		練習室	3室(和室1・洋室2)	3,500円/日(平日・午前～午後)				
		その他	楽屋4室、控室2室、喫茶コーナー					
	施設構造種別	鉄筋コンクリート造		延床面積	3,478 m ²			
交通アクセス	JR綾部駅下車 タクシー約10分 近畿自動車道 綾部インターから 車約10分							
営業時間・営業日	営業時間	9:00～22:00		休館日	毎週月曜日(月曜日が祝日の場合はその翌日)、12月28日～翌年1月4日			
指定管理者制度の導入施設の場合、その管理者		(公財)京都府中丹文化事業団(普通財産無償貸付)						
	貸付期間	平成26年4月1日～平成31年3月31日		所在地	綾部市里町久田21番地の20			
	選定方法	単独		業種	府文化施設の運営			
収支と人員配置	収支実績 (単位:千円)	施設運営業務	年度	27	28	29	30予算	備考
			支出合計	53,665	54,815	55,410	57,298	
			人件費	39,247	39,949	41,307	41,392	
			物件費	14,418	14,866	14,103	15,906	
			収入合計	54,482	56,347	54,957	54,537	
			利用料金収入	14,521	16,444	14,910	14,505	
			その他収入	39,961	39,903	40,047	40,032	
			府支出額 (一般財源)	0	0	0	0	
			収支	817	1,532	▲453	▲2,761	
	人員配置 (単位:人)	自主事業	支出合計	29,275	30,088	27,762	34,218	・鑑賞型事業、参加型・育成型(ダンス講座)等
			人件費	0	0	0	0	
			物件費	29,275	30,088	27,762	34,218	・その他収入(うち府からの事業補助金)⑦ 1,692⑧1,492⑨1,000
			収入合計	28,392	32,375	27,250	34,524	
利用料金収入			20,723	21,013	19,893	26,765	・人件費については、自主事業も一体となった収支計算書を作成しているため自主事業分の切り分けが不可	
その他収入			7,669	11,362	7,357	7,759		
	収支	▲883	2,287	▲512	306			
		計	正職員	嘱託職員	臨時職員	その他()		
	役職員数	常勤	7	7	0	0		
		非常勤	0	0	0	0		
		計	7	7	0	0		
		うち府派遣	0	0	0	0		
施設建設時の財源内訳 (単位:千円)		建設費 1,331,900千円						
利用状況	利用者数	27年度	64,597 人		主要設備 利用率 (平成29年度)	ホール(226日)	75.3 %	
		28年度	65,377 人			練習室 I (110日)	36.7 %	
		29年度	63,970 人			練習室 II (180日)	60.0 %	
	ピーク時	平成 12 年度	71,192 人		利用率 算出方法	各施設の利用日数÷開館日数(300日)		
	利用者の特徴	地域性	市外利用が貸館事業、自主事業ともに50%程度			年齢層	50歳代以上が多く、若年層は貸館事業の学校行事の参加者が多い。20～40歳代は少ない。	
	用途	音楽分野が多いが、講演会や映画上映など多目的に使用された。			その他 (時期等)	冬場の1～2月以外は、1年を通して多くの利用があった。		
コスト負担	府負担コスト (平成29年度)	利用者1人あたりコスト (府支出額÷利用者数)	0 円		府負担割合 (府支出額÷収入総額)	0 %		
	延床面積コスト (平成29年度)	1㎡あたりコスト (指定管理支出計÷延床面積)	15,932 円					
	今後5年以内の建替え、耐震補強、大規模修繕等	必要性 (有) 無)	内容・見込額 (単位:百万円)	空調設備・110/舞台照明・127				
	建替え等の実施時期(見込)	平成 — 年頃	内容・見込額 (単位:百万円)	—				
主な代替・類似施設		・福知山市厚生会館(昭37年、収容人1,000人) ・舞鶴市総合文化会館(昭58年、収容1,500人) (全国平均)(1,000～1,500人規模)47.4%						

施設名		京都府丹後文化会館						
施設概要	所在地	京丹後市峰山町杉谷1030番			設置年度	昭和55年度(築37年)		
	設置目的	丹後地域における文化創造の場として、また芸術振興の拠点として芸術・文化を愛する人々の交流を深め、より豊かな人間生活の向上に寄与する。						
		経過	丹後地域(丹後旧6町)における芸術文化振興の中核となる広域文化施設として、ホール・練習室など持つ会館を建設					
	施設機能	主要設備			主な利用料金(条例上限額)			
		ホール	収容人数 1,000人(固定席760)			88,000円/日(平日・午前～午後)		
		練習場	3室(和室1・洋室2)			3,400円/日(平日・午前～午後)		
		その他	楽屋4室、控室2室、喫茶コーナー			—		
	施設構造種別	鉄骨鉄筋コンクリート造			延床面積	2,627.97 m ²		
交通アクセス	京都丹後鉄道 宮豊線「峰山駅」下車徒歩5分							
営業時間・営業日	営業時間	9:00～22:00			休館日	毎週木曜日(祝日と重なるときは翌日の金曜日)、12月28日～翌年1月4日		
指定管理者制度の導入施設の場合、その管理者		(公財)京都府丹後文化事業団(普通財産無償貸付)						
		貸付期間	平成28年4月12日～平成31年4月11日		所在地	京丹後市峰山町杉谷1030番地		
		選定方法	単独		業種	府文化施設の運営		
収支と人員配置	収支実績 (単位:千円)	施設運営営業	年度	27	28	29	30予算	備考
			支出合計	33,670	34,269	34,981	36,893	・人件費については、自主事業も一体となった収支計算書を作成しているため自主事業分の切り分けが不可
		人件費	22,343	22,171	22,781	23,577		
		物件費	11,327	12,098	12,200	13,316		
		収入合計	34,126	35,427	36,254	36,859		
		利用料金収入	6,725	7,333	8,235	8,881		
		その他収入	27,401	28,094	28,019	27,978		
		府支出額	0	0	0	0		
		収支	456	1,158	1,273	▲ 34		
		自主事業	支出合計	9,260	14,078	10,516	8,671	・丹後映画劇場、写真芸術家協会展等
	人件費		1,931	0	0	0		
	物件費		7,329	14,078	10,516	8,671	・物件費の増 ミュージカル南太平洋・たんたん能公演委託費の増	
	収入合計		8,901	14,109	9,654	8,705		
	利用料金収入		3,266	11,674	7,219	7,675		
	その他収入		5,635	2,435	2,435	1,030	・その他収入(うち府事業補助金)⑦:4,810千円	
収支	▲ 359	31	▲ 862	34	⑧:1,000千円			
人員配置 (単位:人)	役職員数	計	4	3	1	0	0	
		常勤	1	0	0	1	0	
		非常勤	5	3	1	1	0	
	うち府派遣	0	0	0	0	0		
施設建設時の財源内訳 (単位:千円)		建設費 730,000千円						
利用状況	利用者数	27年度	35,062 人			主要設備 利用率 (平成29年度)	ホール(157日)	51.1 %
		28年度	41,846 人				練習室1(175日)	57.0 %
		29年度	40,051 人					
	ピーク時	昭和 61 年度	53,420 人			利用率 算出方法	使用日数÷稼働日数(307日)	
	利用者の特徴	地域性	丹後地域(京丹後市、与謝野町、宮津市)兵庫県北部(豊岡市)			年齢層	シニア(50～70代) 小中高校生	
用途		コンサート、古典芸能、映画、舞台発表会			その他 (時期等)	冬季は減少傾向		
コスト負担	府負担コスト (平成29年度)	利用者1人あたりコスト (府支出額/利用者数)	0 円		府負担割合 (府支出額/収入総額)	0 %		
	延床面積コスト (平成29年度)	1m ² あたりコスト (指定管理支出計/延床面積)	13,311 円					
	今後5年以内の建替え、耐震補強、大規模修繕等	必要性(有無)	内容・見込額 (単位:百万円)		耐震対策(365) 音響改修(105) ほか			
	建替え等の実施時期(見込)	平成 — 年頃	内容・見込額 (単位:百万円)		—			
主な代替・類似施設		宮津会館(昭43、収容800人) ※中規模ホール:京丹後市大宮織物ホール(収容600人)、アミティ丹後(収容500人)						